

# 学校給食における食物アレルギー対応の現状について

## ～アンケート結果報告～

高松市学校給食研究会

## 調査概要

### ■ 目的

学校給食における食物アレルギー対応について、学校現場の現状や課題を把握するため。

### ■ 対象

高松市立小学校47校及び中学校22校

### ■ 調査期間

令和4年11月7日～11月30日

### ■ 調査方法

Formsを使用

### ■ アンケート回答結果

	対象数(校)	回答数(校)	回答率(%)
小学校	47	45	95.7
中学校	22	22	100

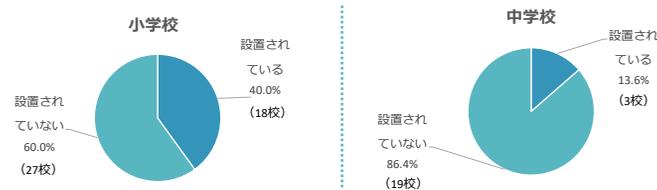
### ■ 学校給食の調理形態 (回答校のうち)

	学校に調理場がある (自校方式) (校)	共同調理場から配送される (共同調理場方式) (校)
小学校	24	21
中学校	2	20

## 調査結果

### 1. アレルギー対応委員会の設置状況

Q1. 校内にアレルギー対応委員会は設置されていますか？



校内にアレルギー対応委員会を設置している学校は、小学校で4割、中学校で1割であった。

### 1. アレルギー対応委員会の設置状況 (つづき)

<以下、設置されている学校のみ回答 (小18校・中3校)>

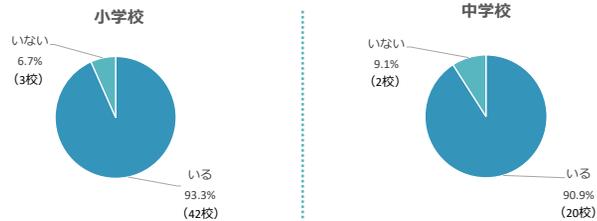
	小学校	中学校
Q2. 開催頻度	・年1回 (年度始め) ・年3回 ・学期に1回 ・必要に応じて	・年3回 ・月1回
Q3. 活動内容	・アレルギー対応の共通理解 ・エビペンの使用について ・校内研修	・個別対応の協議 ・献立表の確認 ・生徒の共通理解 ・組織対応 ・代替食、除去食の確認

Q4. 構成メンバー (複数回答可)



## 2.弁当・代替食の取扱い状況

Q1. 弁当・代替食を持参している児童生徒はいますか？



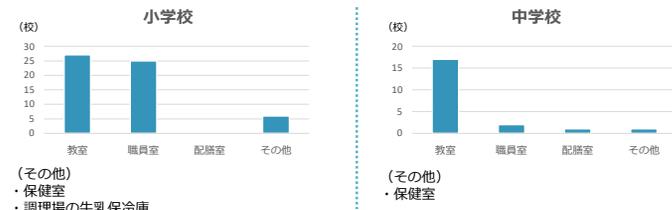
小・中学校とも9割の学校で、弁当・代替食を持参している児童生徒がいる。

4

## 2.弁当・代替食の取扱い状況 (つづき)

《以下、持参している児童生徒がいる学校のみ回答 (小42校・中20校)》

Q2. 弁当・代替食はどこで保管していますか？ (複数回答可)



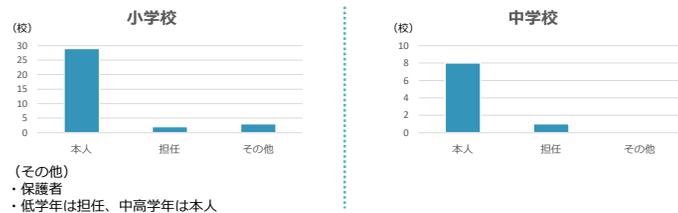
小学校は、弁当・代替食を教室で保管している学校と職員室で保管している学校がほぼ同数であった。中学校は、教室で保管している学校がほとんどであるが、職員室や配膳室、保健室で保管している学校もある。

5

## 2.弁当・代替食の取扱い状況 (つづき)

《Q2-1～2-3は、教室だけで保管している学校は回答不要》

Q2-1. 保管場所まで誰が持って行きますか？ (複数回答可)

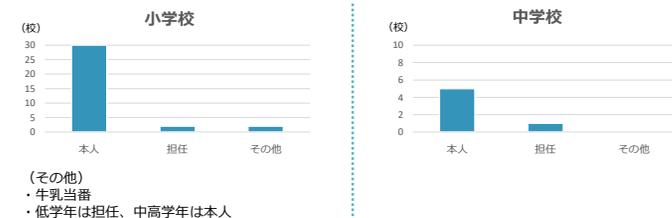


小・中学校とも、本人が保管場所まで持って行く学校が多いが、担任が持って行く学校もある。

6

## 2.弁当・代替食の取扱い状況 (つづき)

Q2-2. 保管場所まで誰が受け取りに行きますか？ (複数回答可)

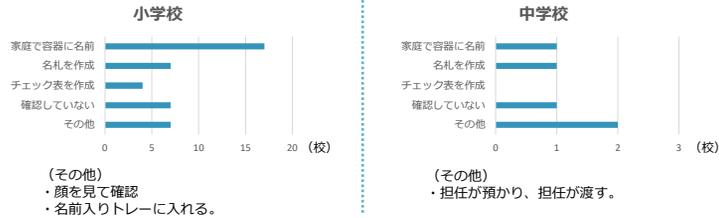


小・中学校とも、本人が保管場所まで受け取りに行く学校が多いが、担任が受け取りに行く学校もある。

7

## 2.弁当・代替食の取扱い状況（つづき）

Q2-3. 保管場所で預かる際及び受け渡す際、どのように確認していますか？（複数回答可）



家庭において容器に名前を明記してもらい、それを見て確認している学校が多い。学校において名札やチェック表を作成している学校も見られた。小・中学校とも確認していない学校もあった。

8

## 2.弁当・代替食の取扱い状況（つづき）

Q3. 弁当・代替食を冷蔵庫で保管していますか？

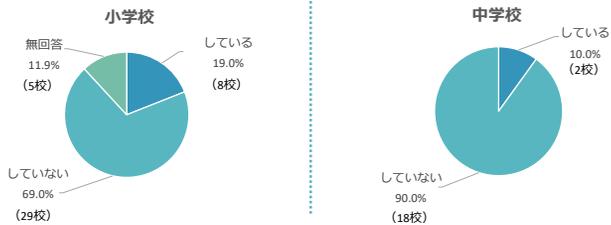


小学校では9割、中学校では2割の学校で、弁当・代替食を冷蔵庫で保管している。専用冷蔵庫で保管しているのは、小学校3校のみである。

9

## 2.弁当・代替食の取扱い状況（つづき）

Q4. 弁当・代替食の温め直しをしていますか？



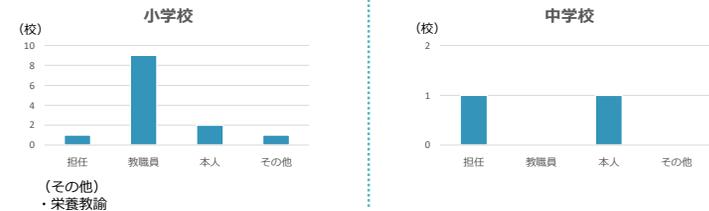
小学校では2割、中学校では1割の学校で、弁当・代替食の温め直しをしている。

10

## 2.弁当・代替食の取扱い状況（つづき）

《温め直しをしている学校のみ回答（小8校、中2校）》

Q4-1. 誰が温め直しをしていますか？（複数回答可）

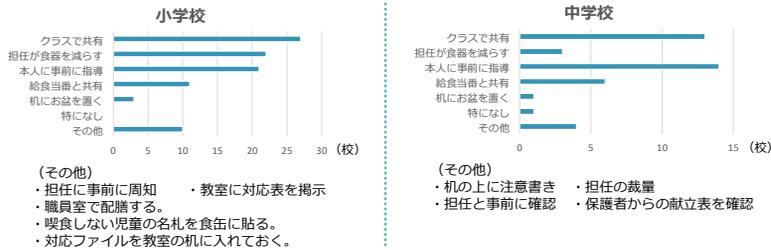


小学校では、担任や栄養教諭を含め、教職員が温め直しをしている学校が多い。

11

## 2.弁当・代替食の取扱い状況（つづき）

Q5. 弁当・代替食を持参している児童生徒に通常食が配膳されないよう、どのように気を付けていますか？（複数回答可）

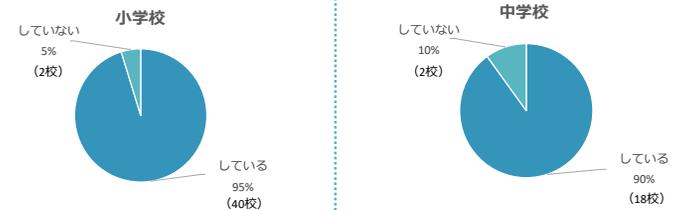


通常食の誤配を防ぐ方法として、小・中学校とも「クラス全体で情報共有している」「本人に事前に指導している」が多かった。小学校では、「給食当番が配膳する前に、担任が食器を減らしておく」が2番目に多かった。

12

## 2.弁当・代替食の取扱い状況（つづき）

Q6. 喫食前に弁当・代替食を持参しているか、通常食が配膳されていないかなどの確認を行っていますか？



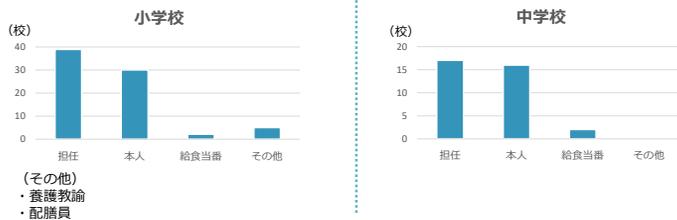
小・中学校とも9割の学校で、喫食前に適切に配膳されているかの確認を行っている。

13

## 2.弁当・代替食の取扱い状況（つづき）

《以下、確認している学校のみ回答（小40校、中18校）》

Q6-1. 誰が確認をしていますか？（複数回答可）

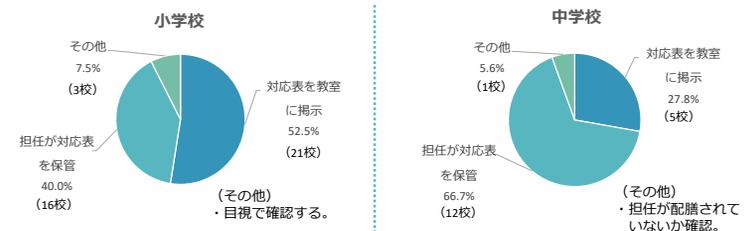


喫食前に適切に配膳されているかの確認は、小・中学校とも担任がしている学校が最も多い。

14

## 2.弁当・代替食の取扱い状況（つづき）

Q6-2. どのように確認していますか？



小・中学校とも対応表（保護者が記入したもりつけ表等）を見て確認している学校が多い。小学校では、対応表を教室に掲示している学校が5割、掲示せずに担任が保管している学校が4割であった。中学校では、掲示せずに担任が保管している学校の方が多く、7割であった。

15

### 3. 除去食対応について（自校方式の学校）

《小学校24校、中学校2校》

#### Q1. 除去食対応をしていますか？

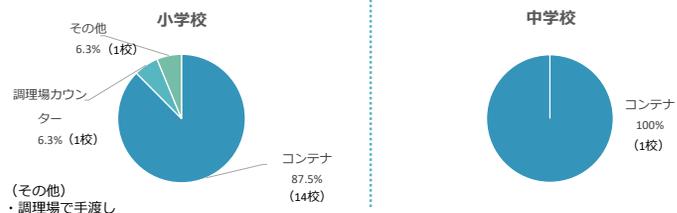


調理場が学校の敷地内にある「自校方式」の学校において、小学校では7割の学校で除去食対応をしている。中学校は、2校のうち1校が対応している。

### 3. 除去食対応について（自校方式の学校・つづき）

《以下、除去食対応している学校のみ回答（小16校・中1校）》

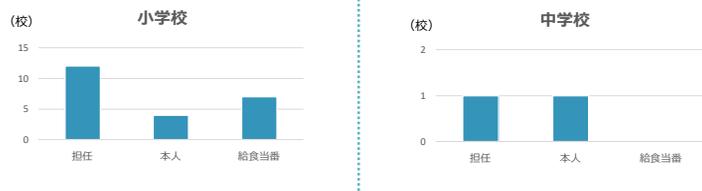
#### Q2. 除去食はどこに置いていますか？



給食の食器・食缶は、クラスごとに調理場のカウンターや校内のコンテナ内に置いている。除去食は、該当児童生徒のクラスのコンテナ内に置いている学校が多い。

### 3. 除去食対応について（自校方式の学校・つづき）

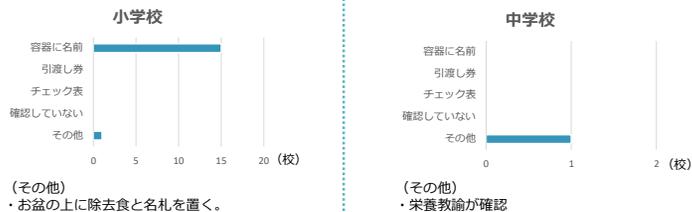
#### Q3. 誰が除去食を受け取りに行きますか？（複数回答可）



小学校では、除去食の置き場所まで担任が取りに行く学校が最も多い。

### 3. 除去食対応について（自校方式の学校・つづき）

#### Q4. 受け取りの際、どのように確認していますか？（複数回答可）



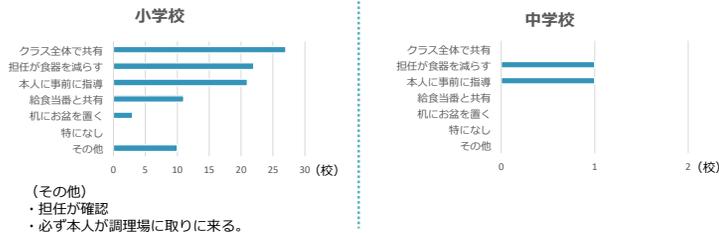
（その他）  
・お盆の上に除去食と名札を置く。

（その他）  
・栄養教諭が確認

小学校では、除去食を受け取る際の確認は、容器に明記された名前・クラス等で確認している学校がほとんどである。

### 3. 除去食対応について（自校方式の学校・つづき）

Q5. 除去食を提供している児童生徒に通常食が配膳されないよう、どのように気を付けていますか？（複数回答可）

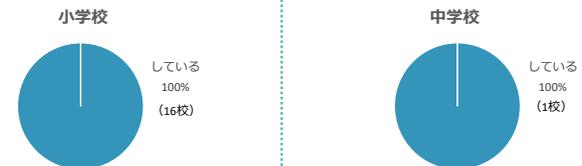


通常食の誤配を防ぐ方法として、小学校では「クラス全体で情報共有している」「給食当番が配膳する前に、担任が食器を減らしておく」「本人に事前に指導している」の順が多かった。

20

### 3. 除去食対応について（自校方式の学校・つづき）

Q6. 喫食前に除去食が配膳されているか、通常食が配膳されていないかなどの確認をしていますか？

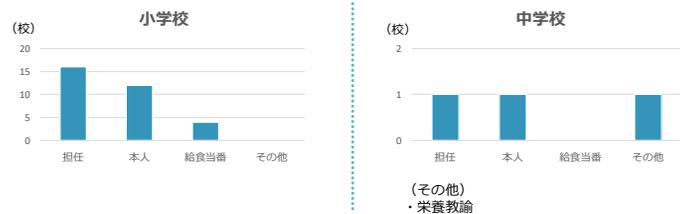


喫食前に適切に配膳されているか、全ての学校で確認している。

21

### 3. 除去食対応について（自校方式の学校・つづき）

Q7. 誰が確認をしていますか？（複数回答可）



小学校では、喫食前に適切に配膳されているかの確認は、担任がしている学校が最も多い。

22

### 3. 除去食対応について（自校方式の学校・つづき）

Q8. どのように確認していますか？



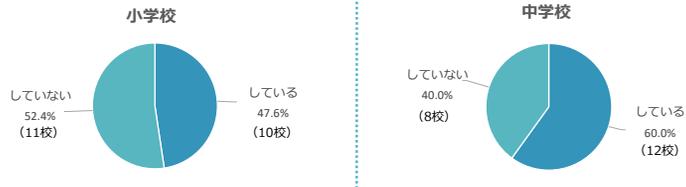
小・中学校とも、対応表（保護者が記入したもりつけ表等）を見て確認している。小学校では、対応表を教室に掲示している学校が4割、掲示せずに担任が保管している学校が6割であった。

23

#### 4. 除去食対応について（共同調理場から配送）

《小学校21校、中学校20校》

##### Q1. 除去食対応をしていますか？



共同調理場から配送される学校において、除去食対応している学校は、小学校では5割、中学校では6割である。小学校では、自校方式の学校（7割（16校））に比べて少ない。

24

#### 4. 除去食対応について（共同調理場から配送・つづき）

《以下、除去食対応している学校のみ回答（小10校・中12校）》

##### Q2. 除去食はどこに置いていますか？

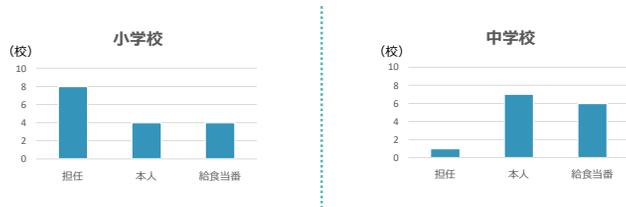


共同調理場から配送された食器・食事は配膳室に運ばれ、配膳員によって各クラスのコンテナに分けられる（コンテナごと配送される学校もある）。除去食の置き場所は、小学校は、該当児童生徒のクラスのコンテナ内が多く、中学校では、配膳室が多い。

25

#### 4. 除去食対応について（共同調理場から配送・つづき）

##### Q3. 誰が除去食を受け取りに行きますか？（複数回答可）



除去食の置き場所まで受け取りに行くのは、小学校では担任が最も多く、中学校では本人及び給食当番が多い。

26

#### 4. 除去食対応について（共同調理場から配送・つづき）

##### Q4. 受け取りの際、どのように確認していますか？（複数回答可）

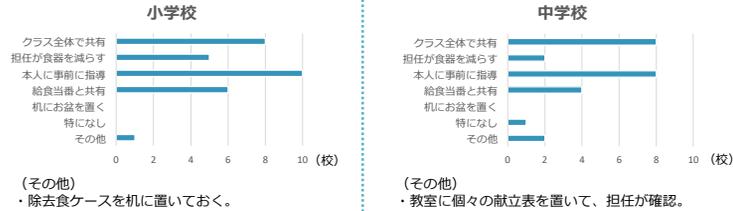


除去食を受け取る際確認は、小・中学校とも容器に明記された名前・クラス等で確認している学校がほとんどである。中学校では、引渡し券やチェック表を作成している学校もあった。

27

#### 4. 除去食対応について（共同調理場から配送・つづき）

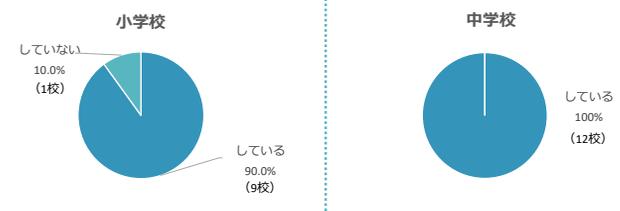
Q5. 除去食を提供している児童生徒に通常食が配膳されないよう、どのように気を付けていますか？（複数回答可）



通常食の誤配を防ぐ方法として、小・中学校とも「本人に事前に指導している」「クラス全体で情報共有している」「給食当番と情報共有している」が多かった。

#### 4. 除去食対応について（共同調理場から配送・つづき）

Q6. 喫食前に除去食が配膳されているか、通常食が配膳されていないなどの確認をしていますか？

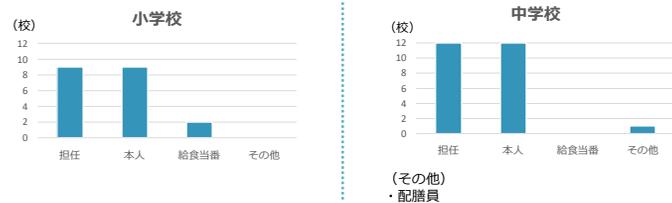


喫食前に適切に配膳されているかの確認は、ほとんどの学校でしている。

#### 4. 除去食対応について（共同調理場から配送・つづき）

◀以下、確認をしている学校のみ回答（小9校・中12校）▶

Q6-1. 誰が確認をしていますか？（複数回答可）



喫食前に適切に配膳されているかを確認しているのは、小・中学校とも担任、本人が多く、同数であった。

#### 4. 除去食対応について（共同調理場から配送・つづき）

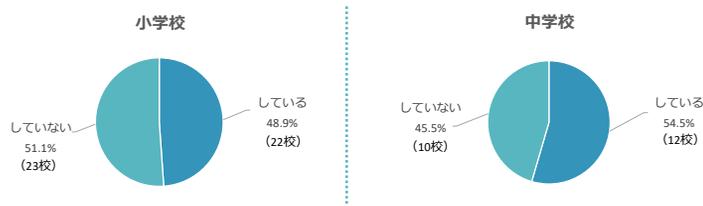
Q6-2. どのように確認していますか？



小・中学校とも、対応表（保護者が記入したもりつけ表等）を見て確認している学校が多い。小学校では、対応表を教室に掲示している学校が6割、掲示せずに担任が保管している学校が4割であった。中学校では、担任が保管している学校の方が多く、6割であった。

## 5. 教室での除去対応について

Q1. 教室で料理から除去対象の食材を取り除く対応をしていますか？



小・中学校とも5割の学校で、教室において料理から取り除く対応をしている。

32

## 5. 教室での除去対応について (つづき)

◀取り除く対応をしている学校のみ回答 (小22校・中12校) ▶

Q2. 誰が取り除いていますか？ (複数回答可)



(その他)  
・担任の時も本人の時もある。

小学校では、担任が取り除いている学校が最も多く、中学校では本人が最も多い。

33

## 6. 困ったこと・心配なこと【自由記述】 (抜粋)

### 小学校

#### 【教室での対応について】

- ・対応している児童生徒が複数いて、誤食がないか不安である。
- ・給食指導や生徒指導もあり、アレルギー対応に手が回らない日もある。
- ・先生方の人手が足りない中でのアレルギー対応は、確実に実施できるか不安がある。

#### 【持参弁当について】

- ・持参弁当を忘れてくることがある。
- ・弁当の温度管理に不安がある。
- ・弁当を保管する冷蔵庫も温め直しをする電子レンジも職員用のため、コンタミの可能性が大きい。
- ・職員室で預かっているが、担当者が必ずいるとは限らず、確実な受渡しできていない。

34

## 6. 困ったこと・心配なこと【自由記述】 (抜粋)

### 小学校

#### 【保護者との連携について】

- ・学校生活管理指導書の提出がなく、保護者からの要望だけで対応している。
- ・保護者から提出されるもりつけ表に間違いがあり、何人もの確認に時間と手間がすごくかかる。
- ・チャレンジの目的で、給食において原因食品を食べさせることを希望するが、食後に症状が出ることもあり、心配である。

#### 【校内体制について】

- ・職員間の共通理解を図ることが難しい。
- ・兼務ではない栄養教諭を配置してほしい。
- ・担任不在時に誤食にならないような工夫を知りたい。
- ・除去食の手渡しがベストだが、人員配置的に無理がある。

#### 【その他】

- ・低学年の場合、給食で初めて食べる食材があり、アレルギーを発症することがある。

35

## 6. 困ったこと・心配なこと【自由記述】（抜粋）

### 中学校

#### 【教室での対応について】

- ・給食指導もあり、アレルギー対応まで手が回らない。
- ・対応している児童生徒が複数いて、誤食がないか不安である。
- ・本人管理のため、確認が十分できないことがある。
- ・自分で除去する生徒が多いので、誤食がないか不安。教室での確認も不十分である。

#### 【持参弁当について】

- ・持参弁当を忘れてくることがある。

#### 【保護者との連携について】

- ・学校生活管理指導表の提出がなく、保護者からの要望だけで対応している生徒がいる。

36

## 6. 困ったこと・心配なこと【自由記述】（抜粋）

### 中学校

#### 【校内体制について】

- ・誤食した生徒への対応方法を理解していないので不安である。エピベン講習をしてほしい（現在、本校にエピベン所持の生徒はいない）。
- ・全教職員が、全員の食物アレルギーを把握できていないので不安である。
- ・担任不在時に他の教員が対応するが、対応が間違っていないか不安である。
- ・大変怖い、担任は本人に任せているし、保護者も申し出をただけで、特に対応について話し合っていない。
- ・栄養教諭が常駐していないので、急な食材変更の際の対応など不安である。
- ・栄養教諭が兼務のため、保護者への配布資料が届くのが遅いなど、連携がとりにくい。

#### 【その他】

- ・皆と違う食器のため、いやな思いをしていないか心配。
- ・アレルギーが多様であり、個に応じた対応がしたいが、どの程度の量が食べられないのか分からず、対応に困っている。
- ・アレルギーでないのに、アレルギーと申し出て除去する生徒があり、対応に困ることがある。

37

## 7. その他ご意見【自由記述】（抜粋）

### 小学校

- ・アレルギー対応は命にかかわることなので、これからも気を付けたい。
- ・献立作成の段階で、アレルギーとなる食材を使用しない献立作りを推進してほしい。
- ・「温めは、蓋を開けてしてください」という保護者からの要望に対応していると、危険なことが起こることも考えられるので、今年度から温め直しはしないことにしている。
- ・保護者への配布資料を1か月前に送ってくると助かる。

### 中学校

- ・学校給食は工夫されている反面、教職員の多忙のため、給食でのアレルギー対応が難しくなっている。給食でのアレルギー対応が簡素化されるとありがたい。
- ・回転釜が故障し、予定献立と違ったものが提供されたことがあり、大変困惑した。このようなときに不安が生じないよう、日頃から、保護者・学校・調理場との信頼関係を築く必要がある。そのためにも、資料はなるべく早く保護者のもとへ配布できるように工夫してほしい。

38